

暴力団等の排除 に関する合意書

芦別市・芦別警察署

暴力団等の排除に関する合意書

芦別市長（以下「甲」という。）並びに北海道札幌方面芦別警察署長（以下「乙」という。）は、芦別市暴力団排除条例（平成24年条例第22号。以下「条例」という。）に基づき、芦別市が発注する公共工事その他の市の事務又は事業（以下「公共事業等」という。）及び公の施設からの暴力団等の排除措置を講ずるため、相互の連絡協議体制を確立し、運用が図られるよう取り組むことについて、次のとおり合意する。

（趣旨）

第1条 この合意書は、芦別市の公共事業等及び公の施設からの暴力団等の排除について、条例第6条及び第7条に定める措置を講じるに当たり、甲及び乙が緊密に連携するために必要な事項を定める。

（用語の定義）

第2条 この合意書において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 暴力団 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。
- (2) 暴力団員 法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。
- (3) 暴力団関係事業者 暴力団員が実質的に経営を支配する事業者その他暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する事業者をいう。

ア 暴力団員が実質的に経営を支配する事業者 個人若しくは法人の役員等が暴力団員である者又は暴力団員がその経営に実質的に関与している事業者をいう。

イ 役員等 法人の場合は、役員又はその支店若しくは営業所（常時、請負契約を締結する権限を有する事務所をいう。）を代表するもので役員以外の者を、個人の場合は、支配人又は支店若しくは営業所の代表者をいう。

ウ その他暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する事業者

(ア) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団員を利用するなどしている事業者

(イ) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し若しくは関与している事業者

(ウ) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している事業者

(エ) 役員等が、暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている事業者

(4) 暴力団等 暴力団及び暴力団員並びに暴力団関係事業者をいう

(排除対象者)

第3条 排除対象者は、暴力団等とする。

(公共事業等からの排除に係わる情報提供)

第4条 甲は、暴力団等の排除措置を講じるために必要があると認めるときは、当該

排除対象者に該当するか否かについて、乙に対し、別記第1号様式により照会するものとする。

2 乙は、甲から前項の照会を受けたときは、甲に対し、速やかに別記第2号様式により回答するものとする。

3 乙は、第1項の照会を受けた場合のほか、暴力団等の排除措置を講じる必要がある排除対象者に該当すると認める事実を確認した場合は、甲に対し、速やかに別記第3号様式により通知するとともに排除要請を行うものとする。

4 甲は、排除措置を行った場合は、乙に対し、速やかに連絡するものとする。

5 乙は、排除要請を行った排除対象者が、その後事情変更により排除対象者に該当しなくなったと判断したときは、甲に対し、別記第4号様式により排除の取消しの通知を行うものとする。

(公の施設からの排除に係わる情報提供)

第5条 甲は、公の施設における暴力団活動の排除措置を講じるために必要があると認めるときは、乙に対し、次の事項について別記第5号様式により照会するものとする。

(1) 公の施設の使用申請者、当該施設の使用の許可又は承認を受けた者、当該施設を使用する行事等に参加する者等が排除対象者に該当するか否か。

(2) 公の施設を使用する行事等の主催者、協賛者等が排除対象者に該当するか否か。

2 乙は、甲から前項の照会を受けたときは、甲に対し、速やかに別記第6号様式により回答するものとする。

3 乙は、第1項の照会を受けた場合のほか、公の施設が暴力団活動に利用されると

認める事実を確認したときは、甲に対し、速やかに別記第7号様式により通知するとともに排除要請を行うものとする。

(個人情報の管理)

第6条 甲及び乙は、この合意書の運用により取得した個人情報を適正に管理し、排除措置及び不当要求行為に対する措置の目的以外に使用してはならない。

(相互の連携)

第7条 甲及び乙は、暴力団等の排除の徹底を図るため、相互に情報交換を行う等、連携の強化に努めるものとする。

2 甲は、排除措置及び不当要求行為に対する措置を講ずるに当たり、排除対象者からの妨害等が予想される場合は、乙に対し、別記第8号様式により支援を要請することができる。

3 乙は、前項の規定による支援の要請があった場合その他必要が認められる場合は、甲に対し、必要な支援を行うものとする。

4 乙は、排除対象者から甲に対する不服申立て、訴訟の提起等があった場合には、第4条第2項又は第3項の規定により、甲に回答した内容又は通知した情報その他乙が甲に提供した情報の正当性を立証する等、必要な協力を行うものとする。

(情報提供等の特例)

第8条 第4条及び第5条の規定にかかわらず、緊急を要する場合の情報提供又は支援の要請は、口頭により行うことができるものとする。

2 甲及び乙は、前項の規定により情報提供又は支援の要請を行ったときは、事後において、関係する別記様式を相互に取り交わし、その手続きの経過を明確にしてお

くものとする。

(適用除外)

第9条 甲が行う市の公共事業等からの暴力団等の排除に関し、甲及び乙の間で、別に覚書、協定書若しくは合意書を締結している場合、又は法令等に暴力団等の排除に関する定めがある場合は、この合意書の規定は適用しない。

(その他)

第10条 この合意書に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、その都度、甲及び乙が協議の上、決定するものとする。

この合意を証するため、本書2通を作成し、当事者が各1通を保有するものとする。

平成24年10月25日

芦別市長

清澤茂光



北海道札幌方面芦別警察署長

白勢

秀幸



照 会 書			
商号又は氏名			
資格の種類			
所在地			
役職名	氏 名	生 年 月 日	住 所
照会事項	「暴力団等の排除に関する合意書」第3条に規定する排除対象者に該当するか否か。		
備考	(連絡先)		
<p>「暴力団等の排除に関する合意書」第4条第1項に基づき、上記のとおり照会します。</p> <p>北海道札幌方面芦別警察署長 様</p> <p style="text-align: right;">芦 別 市 長</p>			

別記第2号様式

第 号
年 月 日

芦 別 市 長 様

北海道札幌方面芦別警察署長

「暴力団等の排除に関する合意書」第4条第2項に基づく回答について

年 月 日付け 第 号で照会のあった件について、「暴力
団等の排除に関する合意書」第4条第2項に基づき、次のとおり回答します。

記

1 商号又は氏名

2 資格の種類

3 所在地

4 代表者

5 照会に係る調査結果

排除対象者に該当するので、市の事務事業からの排除を要請します。

排除対象者に該当しない。

6 該当する理由

7 その他参考事項

(連絡先)

注1 規格はA列4版縦型とする。

2 該当する□の中にレ印をつけること。

3 排除対象者に該当しない場合は、6の事項の記載を要しない。

別記第3号様式

第 号
年 月 日

芦 別 市 長 様

北海道札幌方面芦別警察署長

「暴力団等の排除に関する合意書」第4条第3項に基づく通知及び排除
要請について

次の事業者について、「暴力団等の排除に関する合意書」第2条第4号に規定する
暴力団等に該当する事実を確認したので、通知するとともに市の事務事業からの排除
を要請します。

記

- 1 商号又は氏名
- 2 所在地
- 3 代表者
- 4 該当する理由
- 5 その他参考事項

(連絡先)

注 規格はA列4版縦型とする。

別記第4号様式

第 号
年 月 日

芦 別 市 長 様

北海道札幌方面芦別警察署長

「暴力団等の排除に関する合意書」第4条第5項に基づく排除要請の
取消しについて

年 月 日付け 第 号で排除要請を行った下記事業者
について、排除対象者に該当しないこととなったことから、排除要請を取り消します
ので通知します。

記

- 1 商号又は氏名
- 2 所在地
- 3 代表者
- 4 排除要請を取り消す理由
- 5 その他参考事項

(連絡先)

注 規格はA列4版縦型とする。

別記第5号様式

第 号
年 月 日

北海道札幌方面芦別警察署長 様

芦 別 市 長

「暴力団等の排除に関する合意書」第5条第1項に基づく照会について

「暴力団等の排除に関する合意書」第5条第1項に基づき、次の者が同合意書第3条に規定する排除対象者に該当するか否かについて照会します。

記

- 1 住所、団体名、商号、氏名、生年月日
- 2 対象となる公の施設
- 3 施設の利用年月日
- 4 施設の利用目的
5. 照会する対象者
 - 施設の使用申請者
 - 施設の使用の許可又は承認を受けた者
 - 施設を使用する行事等に参加する者等
 - 施設を使用する行事等の主催者、協賛者等

(連絡先)

- 注1 規格はA列4版縦型とする。
- 2 該当する□の中にレ印をつけること。

別記第6号様式

第 号
年 月 日

芦 別 市 長 様

北海道札幌方面芦別警察署長

「暴力団等の排除に関する合意書」第5条第2項に基づく回答について

年 月 日付け 第 号で照会のあった件について、「暴力
団等の排除に関する合意書」第5条第2項に基づき、次のとおり回答します。

記

1 住所、団体名、商号、氏名、生年月日

2 照会に係る調査結果

- 暴力団等に該当する。
- 暴力団等に該当しない。

(連絡先)

注1 規格はA列4版縦型とする。

2 該当する□の中にレ印をつけること。

芦 別 市 長 様

北海道札幌方面芦別警察署長

「暴力団等の排除に関する合意書」第5条第3項に基づく通知及び排除
要請について

次の施設利用が暴力団活動に該当すると認める事実を確認したので、「暴力団等の
排除に関する合意書」第5条第3項に基づき、通知するとともに排除を要請します。

記

- 1 公の施設の名称
- 2 施設の利用年月日及び施設の利用目的
- 3 対象者の住所、団体名、商号、氏名、生年月日
- 4 通知する理由
- 5 その他参考事項

(連絡先)

別記第8号様式

第 号
年 月 日

北海道札幌方面芦別警察署長 様

芦 別 市 長

「暴力団等の排除に関する合意書」に基づく支援要請について

このことについて、「暴力団等の排除に関する合意書」第6条第2項に規定する措置を講じるに当たり、次のとおり支援を要請します。

記

1 支援を必要とする理由

2 支援を必要とする日時及び場所

(連絡先)

注 規格はA列4版縦型とする。